



最高の思い出を最高の仲間と、笑顔でつないだ最高の修学旅行

＝鎌倉・横浜・東京 5月22日(火)～24日(木)2泊3日＝

○ 今年の修学旅行のテーマは「楽しく学ぼう 最高の仲間とともに！ 作ろう 最高の思い出 笑顔でつなぐ 3日間」です。このテーマのもと、これまでの学習のまとめとして、2泊3日の修学旅行に出かけてきました。

○ 初日は気象情報どおりのあいにくの雨でしたが、保護者の皆様の温かい見送りの中、出発式を予定どおりに行い、力強いすばらしい聴くんの「行ってきます」のあいさつで出発することができました。

残念ながら午前中の天候は、好転することなく、空が私たちを試すような雨天でした。でもせっかくの鎌倉です。刻々と状況が変化中、安全を第一に、様々な情報を参考にしながら、円覚寺、大仏、八幡宮を巡りました。円覚寺では大きな山門・周囲の林が私たちを守ってくれました。大仏では、風雨が強まる中、お土産屋さんの方々の励まして、何とか写真を撮ることができました。そんな子どもたちのがんばりや修学旅行への思いが通じたのか、八幡宮に行くと風が収まり、小町通りのお土産は予定どおり実現することができました。お目当てのお店屋さんへ颯爽と出かけていく後ろ姿は、実に子どもらしく頼もしささえ感じました。たくさんのお土産を手に、三の鳥居に戻って来た6年生、みんな笑顔で満足感のある表情に、私たちの心も文字通り洗われ胸をなで下ろしました。この日は業者の計らいで1時間早くホテル入り休むことができました。子どもたちのがんばり、多くの方々のお力に感謝の1日でした。子どもたちはそうは言っても、夜遅くまで友達との話に花が咲いていたのかな。

天気がよくなりますように

高徳院

気さくな飴屋のご主人と

円覚寺



大仏様が見守ってくれました



小町通り



ホテルでの夕食

テーブルマナーも上手でした

○ 二日目、昨日とは打って変わって、昨日のがんばりのご褒美と思えるくらい雲一つない晴天に恵まれました。八景島には、開園前に入園させてくれ一番乗りでした。ふれあいラグーンでは、オタリオのショーを見た後、イルカ・白イルカに触れたり、磯の生き物を手にしたり、普段では決してできない体験を楽しんでいました。水族館では、大きな水槽を悠々と泳ぐ魚たちやイルカのジャンプに大歓声をあげて喜んでいました。私もみんなの応援でオタリオからの熱烈なキスを受けました。(写真)笑えます。



八景島の後は国会見学です。国政の中心ですから、一度は見ておきたいところです。3学期の社会科の勉強でも出てきます。この日は運良く何事もなくじっくり議事堂内を見学することができました。特に衛視さんからは、落ち着いた雰囲気の中、いつも以上に多くのことを教えてくれました。ついていました。

(国会議事堂内は撮影禁止のため写真は撮れませんでした。すみません・・・)

そしてこの日最後の見学地は、宿舎近くにある「第5福竜丸展示館」です。第5福竜丸とは、1954年にアメリカが行ったビキニ環礁での水爆実験により放射能の被害を受けた船です。今も原水爆の被害の恐ろしさを後世に伝える施設になっています。ここでは、学芸員さんのお話を聞いたり展示物を見学したりして、核兵器の恐ろしさ、平和の大切さ、語り継ぐことの大切さを肌で感じました。私たちの気持ちとして千羽鶴を渡し飾っていただきました。(写真)



この日の宿泊先は、東京夢の島にある「BunB東京スポーツ会館」です。ここは東京オリパラのアーチェリー会場になる所です。スポーツに親しむ人が頻繁に出入りし、東京オリパラ関係の掲示物もたくさんあるので、いよいよ間近なんだなと思わせる雰囲気の中、お風呂は1日目と違って、大浴場で、クラスの友達と賑やかに入れて、よい旅の思い出となったようです。

第五福竜丸

イルカの接近に興味津々！



昼食、人気のチョコフォンデュ



海の動物たちのショーに大喜び

ショーラダイス



実行委員長から千羽鶴を渡しました

○ 三日目も好天に恵まれました。まず、今急速に開発が進んでいる豊洲にある職業体験施設「キッザニア東京」に行きました。国内の名だたる企業がパビリオンを出しており、楽しく職業体験ができる人気の施設です。約4時間の滞在時間でしたが、森永製菓・牛乳石鹸・日本ハム・三菱UN1・資生堂・東京ガス・三井住友銀行・ゼクシウエディング・松竹芸能・SEIKO等々、たくさんの職業を体験することができたようです。特に街時計では時報とともに本校の6年生が可愛いコスチュームでダンスを披露。中央広場には池田小の仲間の歓声が轟いていました。きっと将来への夢を描いた子もいたのではないのでしょうか。最後の見学先は、首都東京のランドマーク東京タワー。展望台から見る景色はやはり圧巻でした。ガラスのスカイウォーク、ノッポンとの不思議な会話に多くの子どもが群がっていました。そしてお買い物タイム。初日の雨もあり子どもたちはお目当ての場所に一目さん。目が一段と輝いていました。そんな姿に心が洗われました。思う存分お土産を買うことができ、心のお土産もたくさんできたようです。

キッザニア東京



オリジナルのメガネ、どう似合う？



温かい祝福、ありがとう！



ノッポンとの友情！！



池田に思いをはせ、お買い物



美味しいソーセージができました。



アイドル気分を味わいました。



東京タワー



パネルの前で、ハイチーズ



多くのお土産を持って、元気で帰ってきました

○ 一路、山梨へ。苦難はありましたが、それを乗り越えた成就感、様々なものを見て、触れて、感じる事ができた3日間は、6年生にとって最高の思い出になったことでしょう。そして、大きな自信と「有用感」を身に付けたことでしょう。私にとっても6年生と過ごした3日間は、我が人生において大切な宝物になりました。（2組さんからももらったバスレクの似顔絵もよいお土産になりました。写真）本当にありがとう！！
この経験を生かした、これからの6年生の活躍は楽しみです。



なかなかの力作



児童会活動=あいさつ運動=にがんばっています。

○ 6月に入り、蒸し暑い日が続いていますが、スマイルあふれるみんな仲よしの池田小にするための児童会活動の一つ「あいさつ運動」に取り組みました。児童会の担当さんが北館と南館玄関の前に立ち、登校してくる子たちに、明るく笑顔であいさつを交わしています。水曜日には「おはようタッチであっち向いてホイ」と題して、一人一人と向き合ってあいさつを楽しむ微笑ましい姿が見られました。楽しみながら笑顔で朝を迎える、とってもすばらしい取組だと思えます。これからもあいさつの輪がさらに広がっていくと思うとワクワクしてきます。私も子どもたちと一緒にあいさつを続けていこうと思いました。



おはようタッチであっち向いてホイ！



お忙しい中、またお暑い中、引き渡し訓練へのご参加ありがとうございました。

○ 6月3日（月）にはお忙しい中、またお暑い中、小中合同の引き渡し訓練にご参加・ご協力くださり本当にありがとうございました。今回は震度5弱の地震が起き、甲府市のルールに則って、子どもたちは学校留め置き、保護者への引き渡しを行う、という想定で行いました。子どもたちは第一次避難から引き渡しまで、本当に整然と、気持ちを集中して訓練に参加する姿が見られ、すばらしいと思えました。実際は、災害の種類、発生時間・場所・規模・天候等によって変わることが予想できますが、今後も、保護者や地域の皆様とともに、子どもたちに、緊急の場面で「生きる・生き抜く」力をつけていくことを目標に、色んな想定を考え、訓練や学習を重ねていきたいと思えます。ご家庭でも防災について折に触れお話してみてください。ありがとうございました。

